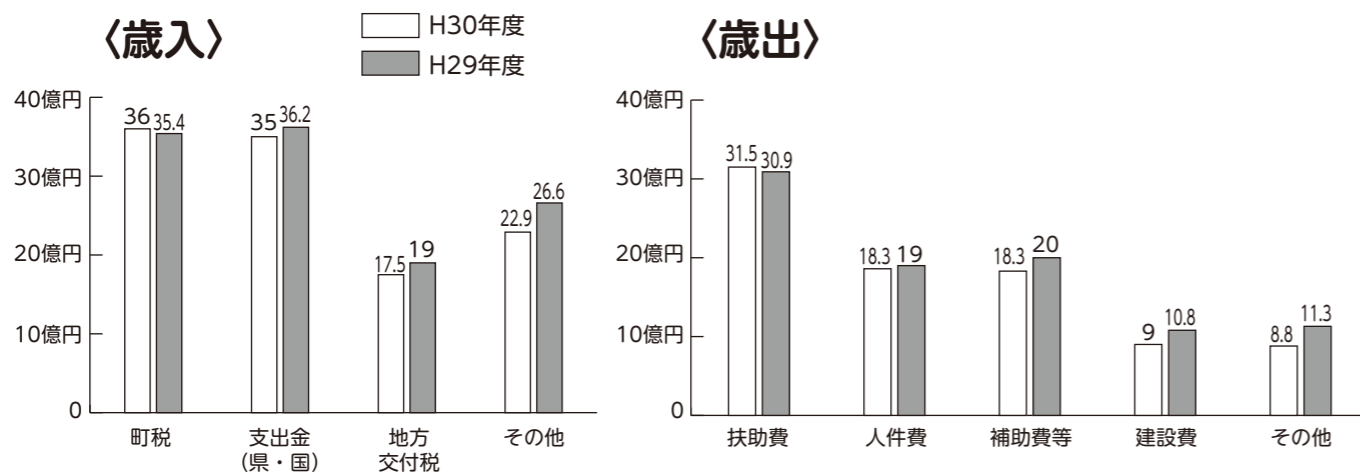


平成30年度西原町一般会計予算

全会一致

歳入・歳出 111億5,300万円

— 前年比5.6%減 (▲6億6,400万円) —



一般会計予算

条例関係

決議 1号

平成30年度西原町一般会計予算に関する付帯決議

全会一致

町財政が逼迫している状況で、平成30年度一般会計予算は、ほぼすべての事業の縮小、廃止、休止、先送り等により対前年度予算比で約6億6,400万円（約5.6%）減の緊縮予算となった。その中には教育関連予算も漏れずに減額対象となっている。

本町の財政が厳しい状況にあることは理解せざるを得ないが、特に子どもの貧困への対応が迫られている中で、就学援助費の原作非課税世帯への対象の縮小及び予算の減額は、平成29年度と比べて大幅に認定率を縮小するものであり、今後の子どもの貧困問題の取り組みが厳しくなり、町民とりわけ子育て世代に与える影響はかなり大きいと思慮する。

については、下記のことを求める。

記

1. 就学援助費について

- 平成30年6月定例議会で平成29年度の補正後の予算並となるよう増額補正すること。
- 今後の一般会計予算について

抜本的な「財政再建計画」を策定し、着実に実行すること。

平成30年3月26日

西原町議会

〈条例改正〉

西原町教育委員会の委員の定数を定める条例について

提案理由 極めて厳しい財政状況を鑑み、教育委員の定数を1人削減し3人とする為。

Q 他の市町村は？

A 嘉手納含む6町村が3人。

反対討論 「文教のまち西原」で財再状況を理由に削減するのはおかしい。

賛成討論 人数減によることによって、教育行政が後退するわけではない。

賛成	10
反対	8

西原町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正するを廃止する条例について

提案理由 提案理由 平成30年度は交付を停止したい為。

Q1 政務活動費はいらないという認識か？ Q2 財政好転の見込みはあるのか？

A1 そうは言っていない。時限措置である。 A2 今はない。

修正案(議員提案) 1年間見直しの期間を求め、「政務活動費を半減にとどめる。

賛成	8
反対	10

西原町敬老祝金条例の一部を改正する条例について

提案理由 厳しい財政状況の中で、長寿を祝福する事業として、今後も持続可能なものとしていくため、支給内容を見直す為。
(トウシビー、トーチカ5,000円。カジマヤー、満100歳10,000円)

Q 将来予算が増加するが、その点についてどのように考えているか？

A 今後の財政状況を見ながら検討していく。

西原町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

提案理由 厳しい財政状況を勘案し、平成30年度においては町長、副町長、教育長の給与を減額することとした為。(町長20%減、副町長、教育長10%減。)

Q 月々の支給額は減額となるが、賞与は違うと書いてある。ボーナスまで減額してはどうか？

A 議員・職員の減額の議論もあり、その中ではボーナスは触らない話になっているので、それに準じている。同じ考え方で進めている。